



歯の喪失と脳内アミロイドβ・タウ蓄積の関連 :PETイメージングによるアプローチ

演者: 松元秀樹 先生

量子科学技術研究開発機構 量子医科学研究所
脳機能イメージング研究センター

日時: 2026年9月28日(月) 8:00~8:40

場所: Zoom

世界の認知症患者数は2050年に約1億5280万人へ達すると予測され、対策は急務です。なかでもアルツハイマー病(AD)によるアルツハイマー型認知症は認知症の約7割を占めており、その予防や病態解明は極めて重要です。ADの病態背景には、脳内へのアミロイドβ(Aβ)・タウといった異常タンパク質の蓄積があり、これらが神経細胞死を誘導することが知られています。近年、疫学研究やモデル動物の検討から、歯の喪失や歯周病といった口腔環境の悪化がADの発症や認知機能低下に関連することが示唆されていますが、ヒト生体脳における異常タンパク蓄積との関連は未だ不明な点が多く残されています。

本講演では、生体内の分子動態を可視化できる陽電子放出断層撮影法(PET)を用い、脳内Aβ・タウ蓄積量と歯の喪失等との相関を検討した研究を概説します。あわせて、研究を通じた自身の経験やこれまでのキャリアパスについてもお話しします。本セミナーが、皆様の今後の進路形成における一助となれば幸いです。

略歴

2018年	東京歯科大学卒業
2018年	東京歯科大学千葉歯科医療センター 臨床研修歯科医
2023年	東京歯科大学大学院歯学研究科(歯科放射線学専攻)修了
2023-2026年	東京歯科大学歯科放射線学講座 助教
2023-2026年	量子科学技術研究開発機構 量子医科学研究所 脳機能イメージング研究部 (現・脳機能イメージング研究センター) 協力研究員
2026年	量子科学技術研究開発機構 量子医科学研究所 脳機能イメージング研究センター 研究員